



2016-17年度R.I.テーマ
人類に奉仕するロータリー



2016-2017年度 久保田 勲会長

第2672回 例会

2017. 2. 2

会長あいさつ

週報 No.2041
発行 2017年 2月 9日
会長 久保田 勲
幹事 樋口 雅之
副会長 藤村 作
副幹事 須田 悦正
編集責任者・
クラブ広報委員長 長沼 大策

ビジターゲスト
RI.D2770パストガバナー
中村靖治様 (吉川RC)

行事予定
2月16日第27回上尾市障がい者
作品展示即売会
(2/17~20於 まるひろ)
に振替
2月23日(時間変更)
地区チーム
研修セミナー報告
結婚・誕生祝

みなさんこんにちは。あっという間に1月度が過ぎ2月になりました。本年度27回目の例会に参加いただきありがとうございます。本日は吉川RCのパストガバナー中村靖治様、ようこそ。後ほど卓話を頂きます。よろしくお願いたします。

先週の新年例会には多くの会員の皆様に参加して頂きありがとうございました。多くの皆さんの近況報告が聞けました。門崎会員のダイエツト宣言もあり、15kgの減量はたいへん厳しいと思いますが、来年の今頃はスマートな門崎会員の姿を楽しみにしております。また上尾商店街連合会のベトナム旅行を厳正な抽選の末に引き当てた方がいてこの幸運にあやかりたいと思っていたところ、少しだけいいことがありました。先週末、同業者の50周年記念賀詞交歓会で、同じ会で2年前には特等の大型テレビが当たり、今回参加した賀詞交歓会で特等の大型テレビでは置くとこがないのでその下の1等商品券がいいねと話していたら、抽選で1等が当たり、今年も幸先良くいい年の予感がする一日でした。

30日には埼玉中央青年会議所の新年賀詞交歓会がございました。今年はシニアも含めて日本青年会議所第66回全国大会埼玉中央大会を主管するというので、全力で行動し前進していきますという黒須理事長の言葉に、私も少なからずとも日本全国にいる仲間や自分自身を育ててくれた青年会議所に恩返しが出来ればと思う一日になりました。

さてロータリーの2月は、平和と紛争予防/紛争解決月間です。世界の歴史における紛争は数知れず。世界各地で、民主化運動の実現と失敗、地域紛争、宗教絡みの民族紛争、独裁政権国家の侵略脅威等々が続いています。

ロータリークラブの資料には、2014年10月 RI理事会は、重点分野である「平和と紛争予防/紛争解決月間」である2月を、紛争予防と仲裁に関する、若者(将来にリーダーとなることが望まれる人)を対象とした研修の実施、紛争地域における平和構築の支援、平和と紛争予防/紛争解決に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月間とした、とありました。またRIの資料には

- ①毎年、20,000人の人々が地雷によって手足をなくし、命を奪われている。
- ②武力紛争や迫害によって、4,200万人が難民生活を強いられている。
- ③武力紛争で命を落とした犠牲者の90%が一般市民で、そのうち少なくとも半数が子どもです。
- ④世界中で30万人の少年兵(18歳未満)が紛争に巻き込まれていると言われている。とありました。そしてロータリアンにできることについて、
- ①争いのきっかけや悪化の原因を突き止め、それに取り組むための活動を開始する。
- ②社会から疎外され、暴力や迫害の危険にさらされた人々を支援する。
- ③紛争地帯を逃れた難民や国内避難民を救済する。
- ④紛争が原因で親をなくしたり、負傷したり、心に傷を負った子どもたちを助ける。
- ⑤ロータリー平和フェローシップの候補者を募集する。
- ⑥理解と平和を推進するため、海外のロータリークラブとの友好を築き、奉仕活動で協力する。
- ⑦現地学校、孤児院、職場、コミュニティーセンターなどと協力して紛争解決や仲裁の要素を取り入れたプロジェクトを行う。
- ⑧紛争の根源的な要因に取り組むプロジェクトを計画する。

と記載がありました。

日本に住むロータリアン、日本人として、何ができるのか、少なくとも、世界の紛争を他人事と目をそらさないで、ロータリーの目的、使命、ロータリー財団の使命にもある、世界の平和を推進する活動に理解を示し、我がクラブでも少しでも活動を具体化できると良いと思います。本日もよろしくお願いたします。

幹事報告

樋口 雅之幹事

- ◆2月のロータリーレートは1ドル=116円です。
- ◆財団への寄付金の確定申告用の領収書をお配りしました。
- ◆2/17~20に丸広百貨店で開催される上尾市障がい者作品展示即売会の当番表を、宇多村社会奉仕委員長がお作りになったのでお



配りました。
◆次年度、地区のロータリー財団補助金管理セミナーが2月24日に市民会館おみやげで開催されます。
◆米山記念奨学生の修了式が3月12日(日)にラフレさいたまで行われます。
◆献血運動ですが、今年度は4月6日に、次年度は8月17日に行くと赤十字さんから連絡がきました。よろしくお願いたします。

委員長報告

青少年奉仕委員会 大塚 崇行委員長

2月10日~15日、韓国からのインターアクト訪日団が来られます。当クラブには2名の女生徒が来る予定で、歓迎会を2/10、18:30からジョリーテーブルで行いますので多くの皆様のご参加をお願いいたします。



ロータリー財団表彰

1万ドルの大口寄付をした大木保司会員にクリスマスが贈られました。大木会員、おめでとうございました!



例会主題~卓話

「ロータリー・変化への対応と挑戦」

RI.D2770地区 PDG 中村靖治様 (吉川RC)



が対応しなさい、国際ロータリーは手続要覧で規則・手続きを記すけれども、しかしクラブの定款・細則で例会の回数、出席についてなど、クラブで決めなさいと決められたわけです。これまではクラブがさまざまな人奉仕をしてきましたが、これからはバランスの良い、身の丈にあった奉仕活動をした方がいいですよ、とRIが発信してきたわけです。

RIの戦略計画はずっと変わっていません。2010年から私たちはロータリアンとして親睦・高潔性・多様性・奉仕・リーダーシップを大切にしましょう、というのが中核です。戦略は、クラブのサポートと強化、人道的奉仕の重点化と増加、公共イメージと認知度の向上の、3つの柱です。

2016年の規定審議会、正規の立法案・制定案16-05、クラブの委員会を規定する件で、CLPに基づく5委員会を必須とする、広報を公共イメージ委員会に修正、とあります。5委員会とは管理運営委員会、公共イメージ委員会(広報)、会員増強・維持委員会、奉仕プロジェクト委員会、ロータリー財団委員会になります。CLP(クラブリーダーシッププラン)は2007年、私がガバナーを務めた年度に誕生しました。

ロータリークラブの研修についての必要性とは、ロータリークラブの指導者の中には、ロータリーに対する僅かな知識しか持たず、クラブの活動を前進させていくのに必要な指導力がないままに就任するケースが多い

◇反面、良い指導者のいるクラブでは価値あるプロジェクトに多くの会員が関わりロータリアンとしての充実感を体験して質の高い例会を実践している、結果として

今年4月、規定審議会が行われ、非常にたくさんのご決まりました。「FLEXIBLE」という言葉が昨年の国際協議会でのキーワードでした。FLEXIBLEとは、曲がりやすい、しなやかである、融通性、順応性と訳がありますが、その中でも「柔軟性」という意味での言葉としてロータリーは採用しました。すべてのことは柔軟にクラブ



が対応しなさい、国際ロータリーは手続要覧で規則・手続きを記すけれども、しかしクラブの定款・細則で例会の回数、出席についてなど、クラブで決めなさいと決められたわけです。これまではクラブがさまざまな人奉仕をしてきましたが、これからはバランスの良い、身の丈にあった奉仕活動をした方がいいですよ、とRIが発信してきたわけです。

RIの戦略計画はずっと変わっていません。2010年から私たちはロータリアンとして親睦・高潔性・多様性・奉仕・リーダーシップを大切にしましょう、というのが中核です。戦略は、クラブのサポートと強化、人道的奉仕の重点化と増加、公共イメージと認知度の向上の、3つの柱です。

2016年の規定審議会、正規の立法案・制定案16-05、クラブの委員会を規定する件で、CLPに基づく5委員会を必須とする、広報を公共イメージ委員会に修正、とあります。5委員会とは管理運営委員会、公共イメージ委員会(広報)、会員増強・維持委員会、奉仕プロジェクト委員会、ロータリー財団委員会になります。CLP(クラブリーダーシッププラン)は2007年、私がガバナーを務めた年度に誕生しました。

ロータリークラブの研修についての必要性とは、ロータリークラブの指導者の中には、ロータリーに対する僅かな知識しか持たず、クラブの活動を前進させていくのに必要な指導力がないままに就任するケースが多い

◇反面、良い指導者のいるクラブでは価値あるプロジェクトに多くの会員が関わりロータリアンとしての充実感を体験して質の高い例会を実践している、結果として

会員を育て、会員基盤を維持し、退会防止につながる。クラブ活性化の為にクラブの活動を前進させていくのに必要な指導力とは、これはやはり会長・幹事を中心にクラブ全体の推進力がなくてはならない。

例会は自分磨きの道場である。◇奉仕の心を形成する為の自己研鑽の努力は、クラブ例会を通じて行われ

◇その過程で生まれてくるのがロータリーの親睦です。例会で培った奉仕の心を実践に移すのは親睦としてロータリアン個人個人の責任であります ◇入りて学び、出でて奉仕せよ。ロータリーの例会に出席いろいろな人の話を聞き、それを自分の糧として奉仕活動をしていくのです。

ある一般の人がロータリアンに聞きました。「あなたは一日の大切な時間の殆どをロータリーという組織の活動に費やしています。そして、少なからずお金も奉仕活動に協力されている。何か楽しいことでもあるのですか?あるとすれば、何がですか?」ロータリアンは答えました。「確かに忙しく時間を費やす機会が多々ある。しかし、信頼できる仲間と共に、社会を良くしようとする

運動は自らを高めることが出来、奉仕する喜びと感動を得ることが出来ます。ロータリーで活動しているうちに多くの素晴らしい方との出会いを体験してたくさんの仲間と知り合うことができます。

自分磨きをして、多くの方と知り合い親睦を深め、奉仕活動をする。ロータリーは素晴らしい。本日はありがとうございました。

中村 靖治パストガバナー様

卓話いただき ありがとうございます!



スマイル

- 岡野会員 誕生祝い、ありがとうございました。中村パストガバナーようこそ!
- 大塚信郎会員 中村パストガバナー、ようこそ!
- 萩原会員 やっと元気に戻れました。今年もよろしくお願いたします。
- 尾花会員 中村PG、卓話ありがとうございました。所用があり申し訳ありませんが早退いたします。

- 久保田会長/樋口幹事/須田副幹事/武重会員/小林邦彦会員/富永会員/大木会員/細野会員/大塚崇行会員/島村会員/齋藤博重会員/関口会員/野瀬会員/宇多村会員/長沼会員/斎藤修弘会員/春日会員/芳貴会員

出席	会員数	38	出席数	25
欠席	欠席数	13	(%)	65.79
前々回確定			欠席数	7
修正(%)	81.58		(M・U)	10

